

226D3

スキッドステアローダ



※カタログ写真はオプション品を含みます

	標準仕様	デラックス仕様
運転質量	2,670kg	2,770kg
エンジン出力（ネット）		49.6kW
バケット容量		0.36m ³

日本キャタピラー



226D3

SKID STEER LOADER

All in One オールインワン

一台多役で無限大の可能性



特定特殊自動車排出ガス
2014年基準適合車



国土交通省
低騒音型建設機械



あらゆる仕事をこの1台に集約

公道を走行できる車検取得が可能

※ワークツールにより取得不可の場合がございます

1 簡単脱着クイックカブラ

簡単にワークツールを脱着できるクイックカブラを標準装備しているためワークツールの交換を容易に、かつ素早く行うことができます



2 豊富なワークツール

用途に応じて、建機がこなす仕事も、建機以外がこなす仕事も可能にしてしまう各種豊富なワークツールを取り揃えております



パレットフォーク



スノーブロウ



ボールグラブ



サイドディスチャージバケット



オーガ

パフォーマンス

その場で旋回できる小旋回性能

その場でスポットターンできるので、狭くスペースが限られている都市部や構内作業でも旋回することができます

→ ホイールローダに比べても小さい旋回半径なので狭いスペースでの除雪、運搬作業で威力を発揮



デュアルセルフレベル機能

デュアルセルフレベル機能は、リフトアームの上昇・下降時にワークツールを水平に保つ機能です

→ バケットやパレットフォークなど常に荷を水平に保ちたい時にとても便利で作業効率を向上させる機能です



掘削回帰機能 リターントゥディグ

■ バケットをあらかじめ設定した角度に自動的に戻しながらリフトアームを降下させる機能です

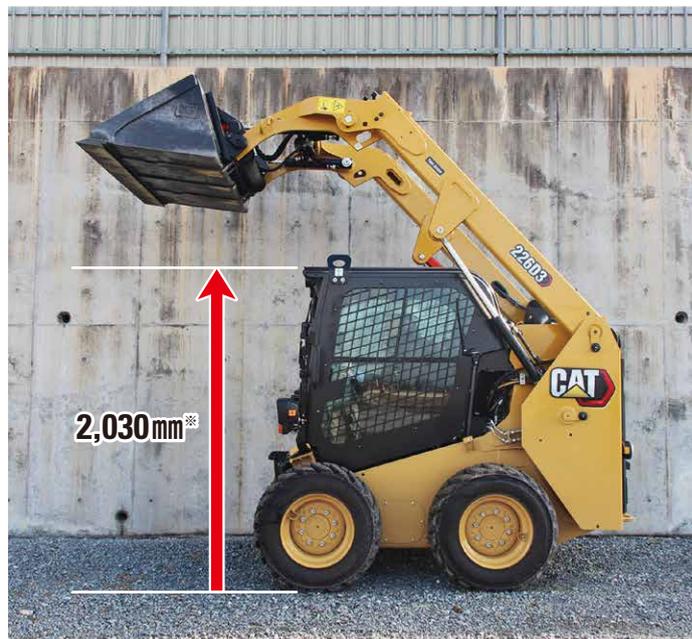
■ ジョイスティックのトリガーを引くだけで簡単に作動させることができます

→ 作業経験が浅くても、バケットやワークツールを水平に戻す作業も簡単に行えます

→ バケット作業の場合、掘削姿勢に容易に戻すことができるので作業効率が向上します

より低い車高で高さ制限のある建物へ

226D3はホイールローダに比べても車高(全高)が低いため、牛舎などの高さ制限のある建屋での使用にもご検討頂けます



※リフティングアイまでの高さは2,080mm

ワークツールポジションナ

ワークツールをあらかじめ設定した角度に自動的に戻す機能です



バケットを水平に戻しながらリフトアームを降下させる場合のイメージ



オペレータ環境



ROPS Roll-Over Protective Structure 転倒時運転者保護構造

車両が転倒・横転した際に、オペレータが押しつぶされないよう保護します

密閉加圧式 ※密閉式キャブの場合

一体型の密閉加圧式キャブなので、室内を清潔に保ち、騒音を大幅に低減

着座感知で動作

センサーで着座を感知し、着座しないと動作しないため安全です

キャブへの乗降がよりスムーズに



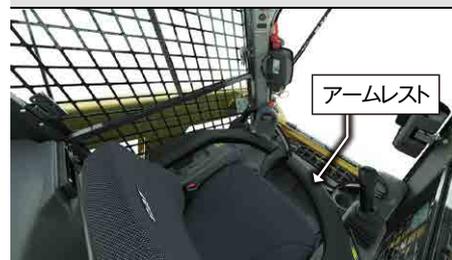
ドアの開閉角度を20%向上し、体格の良いオペレータでもラクに乗降できます
※密閉式キャブの場合

多機能ジョイスティック



電子油圧制御なので操作性に優れ、またシートマウントなので、車両からの振動が伝わりにくく、操作が安定します

インターロックコントロール

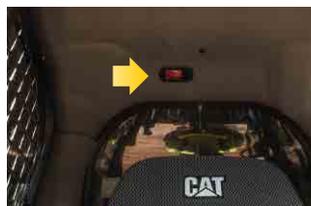


アームレストを上げ位置に動かすと油圧コントロールがロックされ、誤作動による事故を未然に防止

オレンジカラーシートベルト



オレンジカラーのシートベルトなので遠くからでも装着状況が識別でき、現場の安全管理をサポートします
※シートベルトは50mm幅を標準装備



デッドエンジンローバルブ

エンジンが停止し、電気システムも作動せず、アキュムレータも蓄圧されていない場合、キャブ内の赤いラッチ/ハンドルを操作することでリフトアームを降下させることができ、非常時も安心です

アドバンスドディスプレイを標準装備



盗難防止セキュリティシステム

- オペレータがディスプレイでパスコード認証を行い、はじめてエンジンを始動
- パスコードは最大50個まで登録可能

油圧反応速度調整

レバー操作に対する作業機の動き出しの速さを3段階で調整することができます



クリーパーコントロール

ジョイスティックを最大限動かした時の速度すなわち最高速度を設定できます

ディスプレイで20段階で設定可能

低速走行をしながら高いエンジン回転数が必要な回転系ワークツールを使用するときワークツールの性能を最大限活かすことができ作業効率が向上します



スイッチ類を集中配置



走行中の衝撃を緩和し、荷こぼれを低減するライドコントロール(装着の場合)や、ジョイスティックで保持し続けなくても、スイッチを押すことで配管へ油を供給し続ける「コンティニュアスフロー」などの便利機能を含めた各種スイッチ類が集中配置されています

ガイド線表示付 リアビューカメラ画面



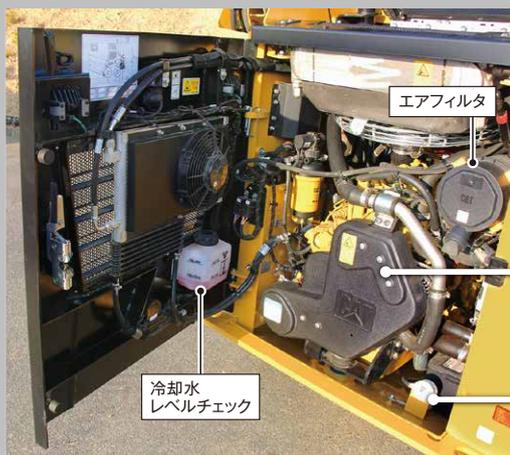
ガイド線付でディスプレイに表示されるので、オペレータは距離感がつかみやすく、後方の安全を確保しやすくなります



メンテナンス

イージーメンテナンスを実現

日常点検についても、効率よく、素早く、そして安全に実施することができます



ラジエータ、オイルクーラへのアクセスも簡単

仕様パターン ●は標準装備 ○はオプション ×は選択不可もしくは設定なし

※ワークツールの選択やその他要因により車検取得要件が変わりますのでご注意ください

			標準仕様	デラックス仕様
バケット	ゼネラルパーパスバケット	0.36m ³ * 幅1,590mm	●	●
	ゼネラルパーパスバケット	0.40m ³ * 幅1,740mm	○	○
クイックカブラ	手動式		●	×
	油圧式		×	●
油圧パフォーマンス	標準フロー油圧		●	×
	ハイフロー油圧		×	●
キャブ	タイプ	ROPSオープンキャブ	●	×
		ROPS密閉式キャブ	×	●
	エアコン		×	●
シート	エアサスペンション、ヒータ付、ビニール製		●	×
	エアサスペンション、ヒータ付、布製		×	●
ラジオ	AM/FMラジオ (Bluetooth®対応)		×	●
ディスプレイ	アドバンスドディスプレイ		●	●
カメラ	リアビュー(後方)カメラ		●	●
ライト	LED作業灯(フロント×2、リア×2)		●	●
キャブドア	ポリカーボネート製		×	●
	ガラス製		×	○
ライドコントロール	無し		●	○
	有り		○	●
リフティングアイ	4点吊りフック		●	●
カウンタウエイト	車両外付け		○	●
作動油	寒冷地用		○	●
エンジンブロックヒータ(120V)	寒冷地用		○	●
バッテリー	ディスコネクトスイッチあり		●	●
車検装備品			●	●

標準装備品 ※AM/FMラジオ、エアコンは一部仕様では装着不可

- Cat® C2.2ディーゼルエンジン
- 電動燃料プライミングポンプ
- オルタネータ
- 油圧駆動デマンドファン
- HST(ハイドロスタティックトランスミッション)
- EH(電気油圧式)作業機コントロール
- EH(電気油圧式)トランスミッションコントロール
- ワークツール用油圧配管
- ワークツール用電気配線
- エアフィルタ(ダブルエレメント式)
- バッテリー
- ディスコネクトスイッチ
- 走行ライト
- バックアップアラーム
- 10×16.5 8PR バイアスタイヤ
- バスコード入力式エンジンスタート
- 12V電源ソケット
- オレンジカラーシートベルト
- 室内灯
- アドバンスドディスプレイ
- インターロックコントロール



AM/FMラジオ(一部仕様)



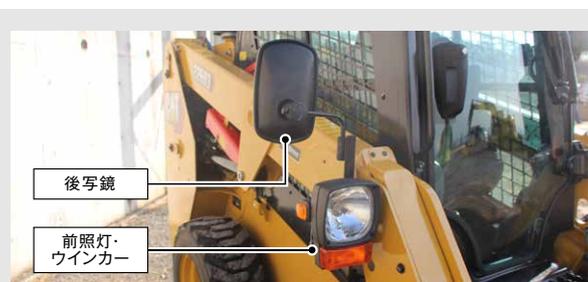
エアコン(一部仕様)



室内灯



リフティングアイ(4点)



後写鏡

前照灯・ウインカー



走行ライト

LED作業灯(フロント) ※キャブ上×2



後退灯

番号標取付

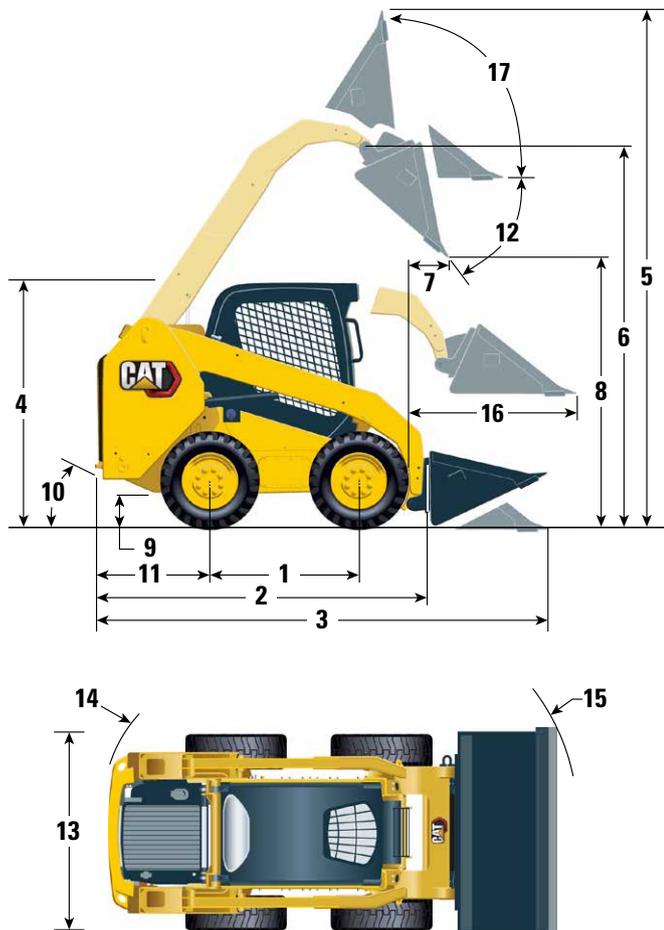
車検装備品

仕様値

			オープンキャブ		密閉式キャブ	
			小特バケット	大特バケット	小特バケット	大特バケット
基本スペック	運転質量 (kg)		2,670	2,720	2,770	2,820
	常用荷重 (kg)		705	635	725	655
	バケット容量 (m ³)		0.36	0.40	0.36	0.40
	バケット幅 ※ボルトオンカッティングエッジ含む (mm)		1,590	1,740	1,590	1,740
	タイヤサイズ		10 × 16.5 8PR			
エンジン	名称		Cat® C2.2 ディーゼルエンジン			
	形式		4サイクル 水冷直列直噴式			
	総行程容積 (ℓ)		2.2			
	定格出力(ネット)* (kW)		49.6			
トランスミッション	形式		HST (ハイドロスタティックトランスミッション)			
	速度段数		2スピード			
走行速度	高速	前進 / 後進 (km/h)	14.0 / 14.0	17.8 / 17.8	14.0 / 14.0	17.8 / 17.8
	低速	前進 / 後進 (km/h)	12.3 / 12.3			
油圧装置	標準フロー ()内はハイフロー	圧力 (kPa)	23,000 (23,000)			
		流量 (ℓ/min)	69 (99)			
ステアリング形式			電子制御油圧パイロット式1本レバー			
容量	燃料(軽油)タンク (ℓ)		57			
	ハイドロリックオイル 全量 (ℓ)		45			
	エンジンオイルパン (ℓ)		10			

※エンジン定格出力(ネット)は、エンジンがファン、エアクリーナ、排ガス後処理装置、オルタネータを装着した状態でエンジンフライホイールにて利用可能な数値です

寸法 / 作業範囲



			オープンキャブ		密閉式キャブ	
			小特バケット	大特バケット	小特バケット	大特バケット
1	ホイールベース (mm)		1,055			
2	全長	バケットなし、ナンバープラケット含む (mm)	2,610			
3		バケット地上水平 (mm)	3,310			
4	全高	キャブ上端まで (mm)	2,030			
		キャブ上端まで (4点吊りフック装着時) (mm)	2,080			
5		バケット上げ時 (mm)	3,730			
6	高さ	ヒンジピン高さ(最大リフト時) (mm)	2,815			
7	長さ	ダンピングリーチ (バケット角度45度) (mm)	620			
8	高さ	ダンピングクリアランス (バケット角度45度) (mm)	2,025			
9		最低地上高 (mm)	175			
10	角度	デバチャーアングル (度)	28			
11	長さ	リアオーバーハング (ナンバープラケット含む) (mm)	975			
12	角度	最大ダンブ角度 (度)	47			
		全幅	車体幅(タイヤ外側) (mm)	1,500		
13		バケット幅 (mm)	1,590	1,740	1,590	1,740
		14	旋回	旋回半径(車両後方外側) (mm)	1,515	
15		旋回半径(バケット外側) (mm)	2,055	2,085	2,055	2,085
16	長さ	最大リーチ(バケット水平) (mm)	1,370			
17	角度	ラックバック角度(最大高さ時) (度)	89			



www.nipponcat.co.jp

日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03-5334-5658 FAX. 03-5334-5660

(HPアドレス) <https://www.nipponcat.co.jp>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を設置させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。仕様は予告なく変更することがあります。

© 2021 Caterpillar. All Rights Reserved.
CAT®, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex" のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください

お問い合わせ先